

# 第11回がん看護学分野講演会「がん緩和ケアにおけるアドバンス・ケア・プランニング（ACP）」 報告書

共催：東北次世代がんプロ養成推進プラン

がん看護学分野では令和2年2月27日、以下のプログラムを行った。

開催にあたり、新型コロナウイルス罹患対策として、発症が疑われる場合には参加をご遠慮いただきますよう周知した。会場入り口には、アルコール消毒剤の準備、マスクを着用の促しによる参加者の感染予防対策、開催後に症状出現した場合には事務局へ連絡するよう感染対策を整え、講演会を滞りなく実施した。

講演会には、看護師・がん看護専門看護師・医師・ケアマネージャー・看護系学生など28名の参加があった。講演内容は柳本氏ががん看護専門看護師としてアドバンス・ケア・プランニングを行った事例をとおしてACPに重要とすることであった。

参加者の評価は、「良かった」21名、「まあまあ良かった」1名であり、「いつもしていた事が、実は初対面で土足で踏み込んでいたと気づき、方法など考えていかなければならないと感じた。また、医療者の考えを押し付けないという事はとさせられた。今後の関わりを考え直そうと感じた。」「医療に携わる者全員がACP形成への意識を持つことが大切だと感じた。」「患者の人生史や背景を大切に話を聞く事が大切だというのが印象に残った。」などの声が聞かれ、大変有意義な講演会となった。

## プログラム

### ・講演会

日 時：令和2年2月27日（木）18：00－19：30

会 場：東北大学医学部保健学科 A 棟 大講義室

講 師：青森県立中央病院

がん看護専門看護師 柳本 千景氏

演 題：「がん緩和ケアにおけるアドバンス・ケア・プランニング（ACP）」

参加者：28名（大学職員3名、医師1名、看護師15名、ケアマネージャー2名、学生7名）

